

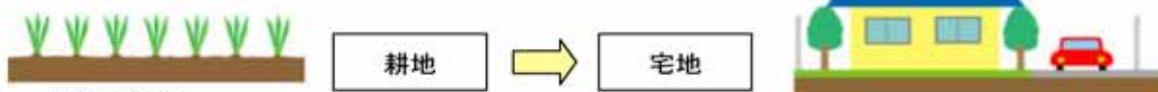
雨水浸透阻害行為の許可申請は平成22年10月1日より手数料が必要となります。(町田市、稲城市の鶴見川流域)

(許可申請手数料：152,500円、変更許可申請手数料：40,000円)

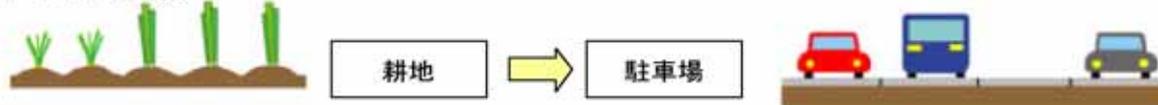
特定都市河川浸水被害対策法により、鶴見川流域で1000㎡以上の土地の改変を行う場合は、東京都知事の許可が必要です。そのための申請手数料を受益者負担の考え方により、平成22年10月1日より徴収することといたしました。

許可を必要とする雨水浸透阻害行為の具体例

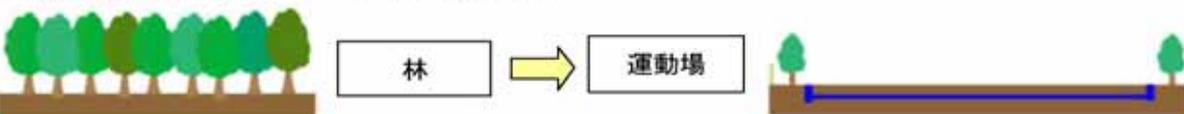
1. 「宅地等」にするために行う土地の形質の変更



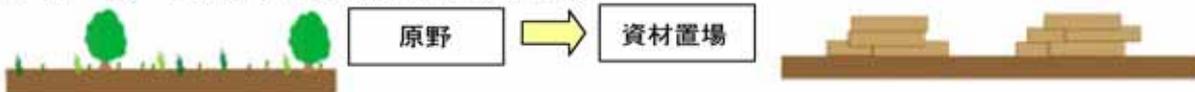
2. 土地の舗装



3. 排水施設を伴うゴルフ場、運動場の設置



4. ローラー等により土地を締め固める行為



< 雨水浸透阻害行為と対策の概念 >

雨水浸透阻害行為に該当する可能性がある場合は



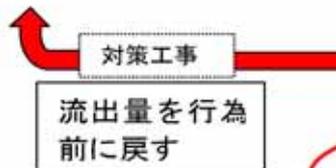
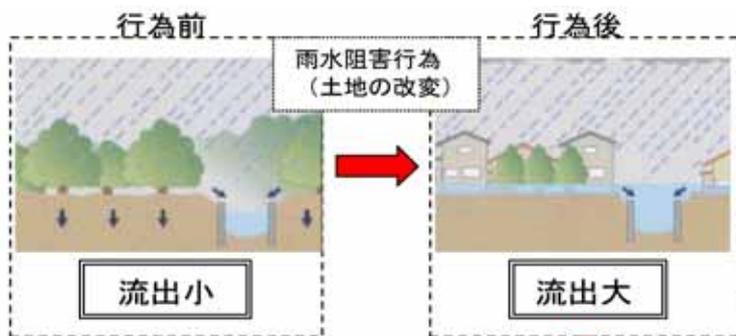
東京都の窓口(下記問い合わせ先)で確認を受けてください

該 当

申請に向けた準備
(必要書類の作成・対策工事の検討など)



申請書を提出
具体的な手続きは下記の都の窓口へ



雨水貯留浸透施設の設置



問

東京都都市整備局都市基盤部調整課施設計画係
新宿区西新宿2-8-1都庁第二本庁舎22階南側
☎03-5388-3298